

三重教務所通信

2021



発行人:三重教務所長 柘植 至

〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00

☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010



三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp



桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○新正副組門徒会長について

このたび、任期満了の改選に伴い、次の方々が正副組門徒会長に選出されましたのでお知らせします。

組	役職	氏名	所属寺院	組	役職	氏名	所属寺院
桑名	会長	林 恒男	明圓寺	中勢 1	会長	野崎 紘一	淨願寺
	副会長	和田 清一	西恩寺		副会長	太田 正道	正圓寺
		佐藤 正幸	常音寺			野崎 清彦	淨福寺
長島	会長	浅野 武男	仁了寺	中勢 2	会長	石原 孝	法因寺
	副会長	伊藤たね子	寶林寺		副会長	丸橋 勲	養覺寺
		杉野 光義	了清寺	会長		猪岡 節夫	永照寺
員弁	会長	水谷 喜義	妙光寺	伊賀	副会長	大塩 憲二	山光寺
	副会長	伊藤 伊都子	行順寺			岡村 賢治	淨蓮寺
三講	会長	岸本 五男	敬善寺	南勢 1	会長	山本 勉	常德寺
	副会長	川瀬 孝子	真正寺		副会長	大西 明憲	西弘寺
三重	会長	藤堂 正隆	金藏寺			南勢 2	会長
	副会長	藤牧 初彦	隨法寺	副会長	水谷 晴夫		
		南川 富三雄	西覺寺		山本 哲司		善龍寺 (粥見)
四日市	会長	柴田 徹	歴明寺				
	副会長	梶浦 昇	昭光寺				

※ 任期 2021年3月10日~2024年3月9日 (以上 敬称略)

【慶弔】

三重組 蓮行寺 住職 水谷 眞明 (2021年4月11日寂)

今月の法語

人生一生 酒一升

あるかと思えば もう空か (作者不詳)

○新教区門徒会員について

このたび、任期満了の改選に伴い、次の方々を教区門徒会員に選出されましたのでお知らせします。

氏名	組	所属寺院	氏名	組	所属寺院
桑原 克	桑名	西恩寺	柴田 徹	四日市	歴明寺
林 恒男		明圓寺	梶浦 昇		昭光寺
佐藤 正幸		長島	常音寺	野崎 紘一	中勢1
浅野 武男	仁了寺		野崎 清彦	浄福寺	
伊藤 たね子	員弁	寶林寺	石原 孝	中勢2	法因寺
水谷 喜義		妙光寺	松岡 良一		本宗寺
伊藤 伊都子	三講	行順寺	猪岡 節夫	伊賀	永照寺
岸本 五男		敬善寺	山本 勉	南勢1	常德寺
川瀬 孝子		真正寺	大西 明憲		西弘寺
藤堂 正隆	三重	金藏寺	水谷 晴夫	南勢2	法專寺
藤牧 初彦		隨法寺	山本 哲司		粥見 善龍寺

※ 任期 2021年4月1日～2024年3月31日 (以上 敬称略)

○教区門徒会(臨時会・組織会)議決報告

先般、4月21日開催の教区門徒会(臨時会)において、以下のとおり役員が決定いたしましたのでお知らせいたします。(以下 敬称略)

教区門徒会長 林 恒男 (桑名組 明圓寺)
 教区門徒会副会長 柴田 徹 (四日市組 歴明寺)
 教区門徒会常任委員 浅野 武男 (長島組 仁了寺)
 " 伊藤 伊都子 (員弁組 行順寺)
 " 藤堂 正隆 (三重組 金藏寺)
 " 石原 孝 (中勢2組 法因寺)
 " 山本 勉 (南勢1組 常德寺)
 教区門徒会常任委員 第一補充員 岸本 五男 (三講組 敬善寺)
 " 第二補充員 水谷 晴夫 (南勢2組 法專寺)

※本会議終了後、教区門徒会常任委員会に付託された「教区監事推薦の件」は以下の方が推薦され、ご就任いただきましたので、あわせてご報告いたします。

教区監事 牧野 行良 (桑名組 晴雲寺)

○参議会議員選挙当選人について(報告)

先般、4月21日開催の臨時教区門徒会において、2021年4月30日任期満了に伴う参議会議員選挙が行われ、以下のとおり当選人が確定しましたのでお知らせいたします。

(敬称略)

参議会議員 野崎 紘一 (中勢1組 浄願寺)

○新型コロナウイルス感染症拡大状況による近日開催予定の研修会について

先般、三重県新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」(5月11日(火)まで)が発出されたことに伴い、近日開催の研修会については、講師及び各幹事等代表者と相談のうえ、「聖典基礎講座」(4/23)はZOOMを使用したオンライン配信、「『是旃陀羅』問題学習会」(4/26)は延期の対応をいたしました。

また、三重県は緊急事態宣言に準じた対応が取れる「まん延防止等重点措置」の適用を政府に要請することも決めています。(4月26日現在。報道による)

今後、上記と同様の宣言等が発出された場合、また、緊急事態宣言中の都道府県から講師が来られるときは、今後の研修会の開催形態について、延期もしくはオンライン配信等での対応を基本といたします。

なお、最新の情報については、三重教区・桑名別院ホームページにてご確認ください。

ホームページアドレス▶<http://miebetsuin.com/>

○研修会(公開)のおしらせ

※ どなたでもご参加いただけます。有縁の方をお誘いあわせのうえご参加ください。

※ 新型コロナウイルス感染症の流行次第では、今後、研修会等の縮小や中止の可能性がありますので、その旨ご了解ください。

研修会の参加方法

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、参加者名簿を作成します。

参加ご希望の方は、三重教務所までメール

E-mail mie@higashihonganji.or.jpにて申し込みください。

(①氏名、②何月何日の研修会に参加する、などを記載ください)

電話での申し込みも可。当日は、マスクを着用ください。

なお、会場の桑名別院本堂参加者の定員を50名とし、定員を超えた場合は、三重同朋会館3階講堂でモニター視聴での参加となります。

社会教化小委員会公開講座

◎日 時 5月10日(月) 14:00~16:00

◎開催形態 ZOOMを使用したオンライン配信 ※ご注意ください。

◎講 師 佐野 明弘 氏(石川県 光闡坊住持)

◎テ ー マ 「真宗と社会問題」

◎参加費 無料

子ども会開設サポート研修会 ※ 詳細は先月号のチラシをご覧ください。

◎日 時 5月21日(金) 13:30~16:30

◎場 所 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)

◎講 師 渡邊 愛子 氏(仏典童話作家・同朋新聞に記事連載中)

◎内 容 仏典童話を読む(朗読を交えてお話いただきます。)

◎参加費 無料

「是旃陀羅」問題に関する学習会 ※ 詳細は同封のチラシをご覧ください。

- ◎日 時 5月27日(木) 14:00～16:30
- ◎場 所 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)
- ◎講 師 鶴見 晃 氏(同朋大学准教授)
- ◎内 容 「『是旃陀羅』問題について」
- ◎参加費 無料

聖典基礎講座

- ◎期 日 5月31日(月)
※ 延期となりました1月及び2月の講座は、**9月7日(火)及び10月26日(火)**に開催します。
- ◎時 間 13:30～16:00
- ◎場 所 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)
- ◎講 師 高柳 正裕 氏(真宗大谷派教学研究所 元所員)
- ◎テーマ 「親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に会う—真実の自己・世界に会う」
- ◎参加費 1回1,000円

育成員研修会 ※ 詳細は先月号のチラシをご覧ください。

- ◎期 間 6月7日(月) 13:30～8日(火) 11:30
- ◎場 所 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)
- ◎講 師 梶原 敬一 氏(真宗大谷派教学研究所元嘱託研究員)
- ◎テーマ 「僧伽に召される一同朋会運動の願い」
- ◎対 象 住職・教会主管者、坊守、寺族、門徒
- ◎参加費 2,000円 他布団代等実費

○東海連区坊守研修会の延期について

来る5月11日に予定されていましたが東海連区坊守研修会(岡崎教区当番)について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、1年延期となりました。(2021年度開催)

これにより、三重教区当番による東海連区坊守研修会は、2022年度の開催となりますので、その旨ご承知おきください。

○テレホン法話のご案内

- 5月 1日～15日 …渡邊 宗恵 氏 (三重組 敬福寺 衆徒)
- 5月16日～31日 …山田 小百合 氏 (三重組 安正寺 准坊守)

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎(0594) 23-6191

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○教区合同協議会(教化推進総務会)

- ・4月14日にWEBにて教区合同協議会を開催した。この協議会は、現在各小委員会や諸団体で企画及び実施されている教区教化事業について、教区教化研修計画概要の教区教化テーマである「自分が前提としていることを問い直すことから始めよう」に基づいて計画されているのか再度確認するとともに、担当業務外の教区教化事業についての理解を深め、また所管事業の策定に資するため開催された。対象は、教区教化委員に加え、

教区差別と人間を考える協議会常任委員、教区坊守会役員の計55名が対象で、当日は40名が参加した。まず、花山教化推進総務会幹事による趣旨説明の後、各小委員会、各部門による所管事業のプレゼンが行われ、それを基にWEBにて班別座談会を行った。その後、次年度の事業計画作成に向けての確認のための全体協議を行い閉会した。今後、この協議会の協議内容を踏まえ、各小委員会・諸団体において次年度教区教化事業計画が策定される。

○ 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議

- ・3月30日にWEBにて会議を開催した。第2回目となる今回の会議は、前回（第1回）の会議結果から現企画要員に新たに教化推進総務会委員全員が加わり、総勢14名での企画要員会議として協議を始めた。まず、当会議をどのように進めていくか話し合いが持たれた。当委員会は、①教区お待ち受け大会について、②慶讃テーマ周知についての2点について協議される予定であり、今後は必要に応じ少人数に分かれての会議も検討しているが、全体での企画要員会議の進行については花山総務会幹事が行う。次に、教区お待ち受け大会の時期については、本山の慶讃法要が厳修される2023年3月までには実施しなければならないが、現状のコロナ下の中、「出来るだけ遅い時期での開催が良いのではないか」との意見から、実施時期は2022年度（2022年7月から2023年2月まで）の間で開催する。次回会議は、5月13日（木）午後3時から、教務所にて行う。

○ 特伝推進本部

- ・4月7日臨時会をオンラインで開催。4月14日開催予定の「教区合同協議会」に向けた準備協議を行う。
- ・4月20日に月例会議をオンラインで開催。①「教区合同協議会」の報告を確認。次年度以降の事業計画に反映するよう、精査検討を継続することを確認した。②第11次特伝の実施組（部）を対象に「特伝懇談会」の開催を計画している。内容は将来の「特伝」の在り方を見据え、批判や要望をお聞かせいただくことを目的に、組（部）への趣旨説明と日程調整のうえ、本部員が出向する形式で随時開催していくことを確認した。

○ 寺族門徒研修小委員会

- ・3月29日に得度義務研修会を開催した。当研修会は昨年度コロナ下の為中止となったので、今年度は、昨年当研修会を受講予定だった方にも案内をし、小学生6名、大人（高校生1名含む）5名の計11名が参加した。午前中は、大賀光範氏（三重組浄圓寺住職）による声明作法及び装束作法を行った。午後からは小学生班と大人班に分かれ、「得度の意義」について講習を行った。小学生班の講師は河村論氏（青少年教化小委員会委員・南勢1組教樂寺衆徒）、大人班の講師は片山寛隆氏（三講組相願寺住職）が担当し、研修会終了後得度考査が行われた。
- ・得度義務研修会終了後、会議を開催した。協議内容は、真宗の仏事の回復に資する事業として今年度「法語ポスター」を作成することから、その法語の選定を行った。また、4月14日開催の教区合同協議会に向け、当小委員会所管の次年度事業計画について確認をした。次回会議は5月24日（月）午後1時30分から行う。

○ 青少幼年教化小委員会

- ・ 4月12日に、三重同朋会館で会議を行った。教区合同協議会に向け事業の願いを確認した。主に花まつりであったが、改めて子どもを迎えて行いたいということを確認したが、内容の確かめは丁寧に行いたい。反省会は4月30日（金）に行う。青少幼年だよりは7月発行を目指し、委員の自己紹介を含めた事業紹介を予定している。最後に教区内教化事業の確認を行った。青少幼年は5部門を中心とした委員会であるが、児連・仏青・野球部の人々が保育や合唱団の事業にも参画しながら学びを深めたいと考えている。分類分けや専門的にならずにお互いに行き来し学び合える関係を作りたい。次回は6月2日（水）13時30分より三重同朋会館にて行う。

○ 教区「差別と人間を考える」協議会(総会)

- ・ 4月26日に協議会（総会）を行った。今回は、三重県新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」が発出されたことに伴い、急遽オンラインにて開催し、総会後の公開学習会は講師と相談のうえ、延期となった。（公開学習会は今秋頃に開催予定。）協議内容は、①三重教区「差別と人間を考える」協議会規程（改正案）について、②2020年度事業報告（案）について、③2021年度事業計画（案）について。まず、協議会規程の改正については、特に規程中第5条第1項第5号の「寺族」という文言について昨年6月開催の同総会において問題提起を受け、今年度、常任委員会にて継続協議されてきた。今後、今夏の教区会及び教区門徒会へ議案として提出する。次に、2020年度事業報告及び2021年度事業計画について協議し、それぞれ承認された。

○ 教学研究室

- ・ 4月8～9日の両日「公開講義『浄土論註』概論」を延塚知道大谷大学名誉教授を講師に迎え開催、藤嶽室長、研究員12名、一般受講者12名が参加した。初日は天親菩薩（世親）が大乗菩薩道として著わした『浄土論』を、曇鸞和尚は凡夫救済の浄土教へと転換されこと。そして親鸞聖人は如来の本願力回向を明らかにすることにより、曇鸞和尚が示された浄土教を大乗仏教へと再度転換されたことを学んだ。9日には大経下巻から願成就文により往相、還相の二回向を明らかにされ、「三毒五悪段」には人間の課題である「孤独と空しさ」に向き合い続ける「真の仏弟子の念仏生活」が示されていると講義された。4月の月例会は休止。次回月例会は5月6日に開催予定。
- ・ 4月23日「聖典基礎講座」をZoomによるオンライン配信にて開催し、38名が聴講された。講師の高柳正裕氏は「善導が問題とした『既に身を受けんと欲するに、自の業識を以て内因と為し、父母の精血を以て外縁と為す。因縁和合するが故に此の身有り』（『観経疏』序分義）の文を背景として、親鸞聖人は正信偈の善導章『善導独明仏正意 矜哀定散与逆悪 光明名号顕因縁』を著わされました。そして同じく行の巻には善導と同じ言葉を使って『真實信の業識、これすなわち内因とす。光明名の父母、これすなわち外縁とす。内外の因縁和合して、報土の真身を得証す』と仰います。『本当の信心こそが私自身である。真の主体である』ということです。このことはあらゆる人間が『どうして自分は自分なのか。どうしてここに、こうしているのか』という存在の問いに繋がっているのです」と話された。

○ 教区坊守会

・4月1日に会議を開催し、2021年度の年間予定の打合せをした。2021年度も高田派本山専修寺を会場にした開催は見送ることにし、桑名別院会場にて開催する。坊守講座は今秋、真宗門徒の集いは、来年6月頃に開催することを決定した。【後日、期日決定。第1回坊守講座は9月9日（木）、第2回坊守講座は10月5日（火）、真宗門徒の集いは2022年6月15日（水）を予定。】なお、『坊守会だより』は、今年度の真宗門徒の集いが中止になったことで今年6月発行分は見送ることとした。さらに年会費、教区合同協議会、若坊守研修会、坊守会規約についても話し合った。

次回役員会は5月11日（火）13時から開催予定。

○ 書籍のご案内

はじめて読む 浄土真宗の聖徳太子

定価：385円（税込）

宗祖親鸞聖人が父母と慕い、和国の教主と仰いだ聖徳太子とは、いったいどのような人物なのか。聖徳太子1400回忌を迎えるいま、日本史上もっとも有名な偉人である一方その存在さえも議論的とされてきた太子について、現代に伝わるさまざまな事績をたどり、その上で親鸞聖人が出遇った太子、そして浄土真宗のなかで伝えられてきた太子像をたずねる一冊。

【東館紹見 監修 真宗大谷派教学研究所 編】



マンガで味わうブツダの教え 帰り道で話そうよ

定価：880円（税込）

お経の中には、実は、私たちの生活にとっても身近な話がたくさん。本書では、そんなお経のたとえ話（25話）を、小学3年生の吉野果奈（よしのかな）ちゃんと、近所のお寺の住職・平江相海（ひらえそうかい）さんのやりとりを通して“マンガ”で紹介！ あわただしい行き道では見落としていたことも、帰り道には気づくこともある…。そんな大切な気づきを与えてくれるマンガ。

【織田顕祐 監修 花園一実 原案 木村二三夫・富原隆明 作画】





日	曜	行事内容
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	教化推進総務会 10:00-(WEB) / 教研月例会 13:30-(WEB)
7	金	合唱団「ひかり」練習 13:00-
8	土	
9	日	
10	月	社会教化小委員会公開講座 14:00-(WEB)
11	火	坊守会役員会 13:00-
12	水	特伝本部会議 13:30-(WEB)
13	木	教区同推協役員会 10:00- / 慶讃法要に係る企画要員会議 15:00-
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	社会教化小委員会 13:30- / 児連月例会 13:30-
18	火	査察委員研修会 14:00-(WEB)
19	水	
20	木	
21	金	子ども会開設サポート研修会 13:30-
22	土	
23	日	
24	月	寺族門徒研修小委員会 13:30-
25	火	中高生企画会議 15:00-
26	水	仏青奉仕団(真宗本廟)
27	木	「是旃陀羅」問題に関する公開学習会 14:00-
28	金	
29	土	教区大谷保育研修会 9:00-
30	日	
31	月	聖典基礎講座⑤13:30-

① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ②「是旃陀羅」問題に関する学習会チラシ